

# かけ橋



九重町立淮園小学校  
令和8年 6月11日  
文責 校長 河村雅文

淮園小学校 HP の QR コードです。  
よかったら HP もご覧ください。

## 大運動会終了 応援ありがとうございました。

5月30日(土)は、淮園小学校の春季大運動会が行われました。今年は雨が少なく、当日もこれ以上ない快晴の下、運動会を行うことができました。今年の運動会のテーマは、「次の一步を踏み出そう」です。運動会練習開始に先立って、5月1日に児童総会を開いて、全校で話し合いをもちました。各学年で運動会を盛り上げるための取組内容を考え、テント飾りやシンボル画、テーマ賞の集約表や一人ひとりの活躍に対するプラスメッセージ作りなどに力を入れて、子どもが意欲的に取組を進めていきました。全校練習の最初と最後には必ず児童会代表から話があり、テーマを意識する呼びかけや総括があります。また、練習終わりには赤白ともに、練習で頑張ったことを口に出し、伝え合うことで、お互いの組がいい雰囲気だままとまっていこうと実感できました。昨年度から、子どもたちの主体性を大事にした行事を進めることで、子どもの各行事への参画意識が高まっているようです。



【児童会代表からの話】



【白組の振り返り】



【赤組の振り返り】



【高学年の後ろで踊るちびっ子ソーラン】

運動会本番では、どちらも全力を出して優勝目指して競技や演技に頑張りました。短距離走では遅れてもゴール目指して、真剣に走るカッコいい姿、団体競技ではチーム内でいい声を掛け合って励まし合う姿が随所に見られました。表現種目も低高ともに練習の成果をよく出せていたと思います。団体競技では、練習で1回も勝てなかった組が本番で初めて勝った種目があり、リレーでは、抜きつ抜かれつ的好勝負に大声援が送られるなど、たくさんの全力を感じました。表現種目では、低学年ならではのかわいらしく息のあった「イロトリドリなツバメ」は、見ているお客さんが自然と笑顔になっているのが分かりました。高学年の「淮園ソーラン2026」は、高学年の気持ちのこもった圧巻の動きやかけ声で、会場を惹き付けていました。



閉会式では成績発表があり、今年の大運動会は297対279の18点差で白組の優勝でした。小運動会では75点差がついていたので、本番は手に汗握る好勝負が出来たと思います。優勝した白組、そして最後まであきらめずに競技した赤組、お互いの存在があったから、自分たちが頑張る気持ちになれたのだと思っています。勝敗はつきましたが、応援で盛り上げてくれたという点では赤も白も優勝です。大運動会では、全校の子どもたちが力を出し切り、テーマにあるような立派な「一步」を踏み出してくれました。18名の子どもたち、感動をありがとう。

最後になりましたが、運動会当日、子どもたちの応援に駆けつけてくださった、お家の方や地域の皆様、参観並びに子どもたちへの応援、ありがとうございました。みなさんのご声援が子どもたちの励みになったと思います。また、今年は人手不足で、保護者の方には、たくさんの準備物の出し入れにもご協力いただきました。あわせて感謝申し上げます。(裏面もあります)

## 雨中でのプール清掃 ご協力ありがとうございました

6月8日(月)は14時から、本校のプール掃除を実施しました。毎年、保護者の皆さんにも多数参加していただき、プール清掃にご協力いただいています。この日は、朝から不安定な天候で、プール清掃が始まる30分前までは、雨が止んでいる状態でしたが、開始直前から、小雨が降り出す悪条件下での作業になってしまいました。中学年以下の子どもたちは濡れないよう更衣室やトイレ清掃、外回りの雑草集めをし、プールサイドやプールの中は、高学年や大人が中心になって作業を進めました。保護者の皆さんが、プールサイドの1年分の黒ずみを徹底的に磨いてくれ、また、多数の方が高圧洗浄機を持ってきて丁寧に仕上げをしてくれたお陰で、プールが1年ぶりに甦りました。1時間の作業予定でしたが、15分程早く作業を終えることができました。なんとか6月17日(水)のプール開きに間に合いそうです。今回、雨に濡れながらの作業になったことは大変申し訳なかったです。ただ、このような状況でも、学校・子どもたちのために保護者の皆さんが、一致団結して協力してくれる姿が本当に心強かったです。本当に、ありがとうございました。感謝の気持ちをもって、プール開きに臨みたいと思います。



## 今年もホタル学習が始まりました

5月21日(木)の3校時に、宝泉寺地区にお住まいの矢野さんが来校して、4・5年生にホタルの生態についてお話をしてくれました。「淮園のホタル」は、4・5年生の総合的な学習の時間のテーマにもなっているので、毎年この時期、矢野さんにはゲストティーチャーとして、ホタル学習の講師をしていただいています。矢野さんのお話を聞き逃すまいと、ワークシートにびっしりとメモをとり、知りたいことも積極的に質問している子どもたちでした。後日、矢野さんが、学校に種ポタルをたくさん持ってきてくれて、今4・5年生の教室で、大事に飼育しています。



矢野さんのホタル学習に先駆けて、5月14日(木)の5校時に、4・5年生の子どもたちは学校裏の入道川の見学に行き、ホタルが生活する身近な川が、実際にどんな川なのかを見に行きました。実際に川に足を浸けたり、小さな生き物を採集したりして、子どもたちも興味津々に活動していました。6月12日(金)3・4校時には、町内在住の左藤さん・高倉さんという町内の川に詳しい方を講師にお招きして、さらに入道川上流に足を運び、川を探索します。淮園のホタルを通して、地元の自然環境のことも知れるので、ホタル学習は、奥が深いなと感じます。子どもたちも実体験した分、深い探究学習ができるのではないのでしょうか。

## ご寄付ありがとうございました

先日、淮園ゲートボール協会 会長 迫 光博 様より、金一封のご寄付をいただきました。子どもたちのためになることに使わせていただきます。お心遣いありがとうございました。

